

# 在庫管理サンプル

## 使用方法



## 目次

1. はじめに .....	1
1.1. はじめに.....	1
1.2. 対応ハンディターミナル .....	1
1.3. メニューファイル .....	1
1.4. 収集データの送信 .....	1
1.4.1. 入庫データ .....	1
1.4.2. 出庫データ .....	2
1.4.3. 棚卸データ .....	2
2. 商品在庫.xlsxm での在庫管理手順.....	3
2.1. 参照先フォルダの設定 .....	3
2.2. 在庫情報マスタの設定 .....	4
2.2.1. マスタを手動で入力する場合.....	4
2.2.2. マスタを CSV ファイルから取り込む場合 .....	4
2.3. 収集データの取り込み.....	7
3. 各タブの内容について .....	8
3.1. メイン画面タブ.....	8
3.2. 在庫情報タブ .....	9
3.3. 入庫履歴タブ .....	10
3.4. 出庫履歴タブ .....	11
3.5. 棚卸履歴タブ .....	11
3.6. 不要データの削除(全タブ共通操作) .....	12
4. 収集データの活用 .....	13
4.1. CSV への出力方法 .....	13

## 1.1.はじめに

# 1. はじめに

## 1.1. はじめに

本書では WelPet を利用しての在庫管理の例を説明します。

事前に WelPet JobCreator 取扱説明書、WelPet ChatCom2 取扱説明書を読み、JobCreator アプリ、ChatCom2 の使用方法を確認してください。

## 1.2. 対応ハンディターミナル

- ・ ChatCom2 を用いてデータの送信を行うことができる WelPet 対応端末

## 1.3. メニューファイル

メニューファイルは各 OS に対応した「在庫管理サンプル.MNU」を使用してください。

## 1.4. 収集データの送信

ハンディターミナルで収集したデータを、ChatCom2 を用いて PC へ送信してください。

「在庫管理サンプル.MNU」で設定されている送信後のファイルフォーマットは次の通りですが、「在庫管理サンプル.MNU」を編集することで、必須項目以外の出力内容は自由に設定可能です。必要があれば6項目目以降の出力も可能です。

### 1.4.1. 入庫データ

ファイル名：入庫履歴\_TEMP.xlsx シート名：任意(1シート目が取り込み対象となります)

1	商品コード	必須
2	数量	必須
3	担当者(オペレータ ID)	任意
4	日付	任意
5	時刻	任意

## 1.4.収集データの送信

### 1.4.2. 出庫データ

ファイル名：出庫履歴\_TEMP.xlsx シート名：任意(1シート目が取り込み対象となります)

1	商品コード	必須
2	数量	必須
3	担当者(オペレータ ID)	任意
4	日付	任意
5	時刻	任意

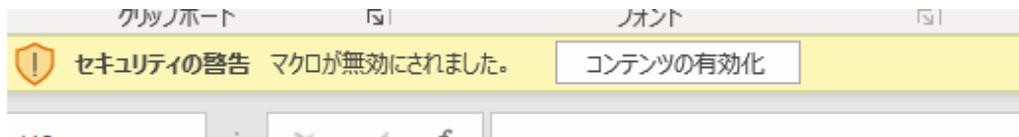
### 1.4.3. 棚卸データ

ファイル名：棚卸履歴\_TEMP.xlsx シート名：任意(1シート目が取り込み対象となります)

1	商品コード	必須
2	数量	必須
3	担当者(オペレータ ID)	任意
4	日付	任意
5	時刻	任意

## 2. 商品在庫.xlsm での在庫管理手順

### 2.1. 参照先フォルダの設定



「商品在庫.xlsm」を開いてください。

「マクロが無効にされました。」のメッセージが表示された場合は、「コンテンツの有効化」をクリックしてください。

「入庫履歴\_TEMP.xlsx」、「出庫履歴\_TEMP.xlsx」、「棚卸履歴\_TEMP.xlsx」の保存されているフォルダを指定します。  
バックアップファイルが指定されたフォルダに作成されます。不要であれば都度削除してください。

フォルダ選択

フォルダ

F:¥DATA¥WELCOMDESIGN¥ChatCom2¥receive

「メイン画面」タブのフォルダ選択ボタンをクリックし、「入庫履歴\_TEMP.xlsx」、

「出庫履歴\_TEMP.xlsx」、「棚卸履歴\_TEMP.xlsx」の保存されているフォルダを指定してください。

## 2.2.在庫情報マスタの設定

### 2.2. 在庫情報マスタの設定

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	商品コード	商品名	単価	数量	在庫金額	棚卸数量	数量差異	備考
2								
3								
4								

「在庫情報」タブに在庫のマスタ情報を入力します。

マスタを使用しない場合は、「2.3.収集データの取り込み」へ進んでください。

#### 2.2.1. マスタを手動で入力する場合

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	商品コード	商品名	単価	数量	在庫金額	棚卸数量	数量差異	備考
2	1234567890128	商品A	200	8				
3	1234567890111	商品B	150	15				Sサイズ
4								

商品コード、商品名、単価、数量、備考を入力してください。

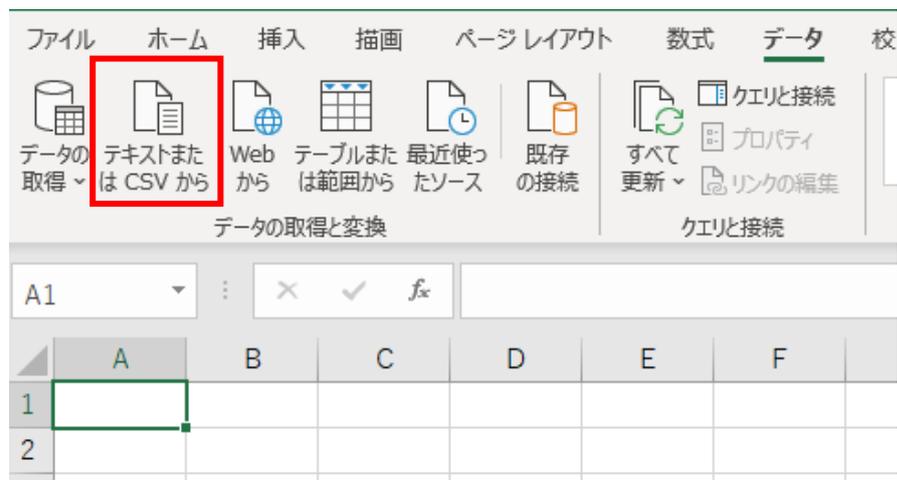
在庫金額は入庫、出庫履歴取り込み時に自動計算されます。

棚卸数量、数量差異は棚卸履歴取り込み時に自動計算されます。

#### 2.2.2. マスタを CSV ファイルから取り込む場合

```
マスタ.csv
1 1234567890111, 商品A, 200, 8
2 1234567890128, 商品B, 150, 15
```

商品コード、商品名、単価、数量を記載した CSV ファイルを用意してください。



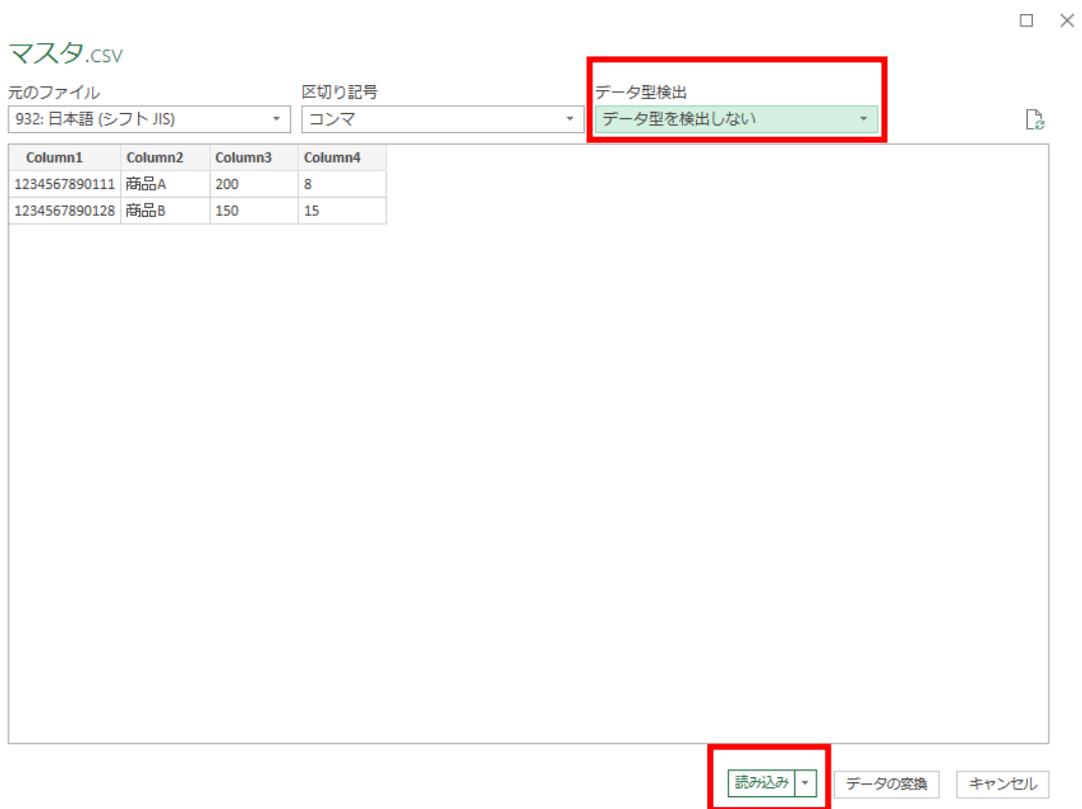
新規の Excel ファイルを開き、「データ」タブのデータの取得と変換「テキストまたは CSV から」をクリックしてください

## 2.2.在庫情報マスタの設定

マスタ.csv 2021/09/08 16:03 CSV ファイル 1 KB



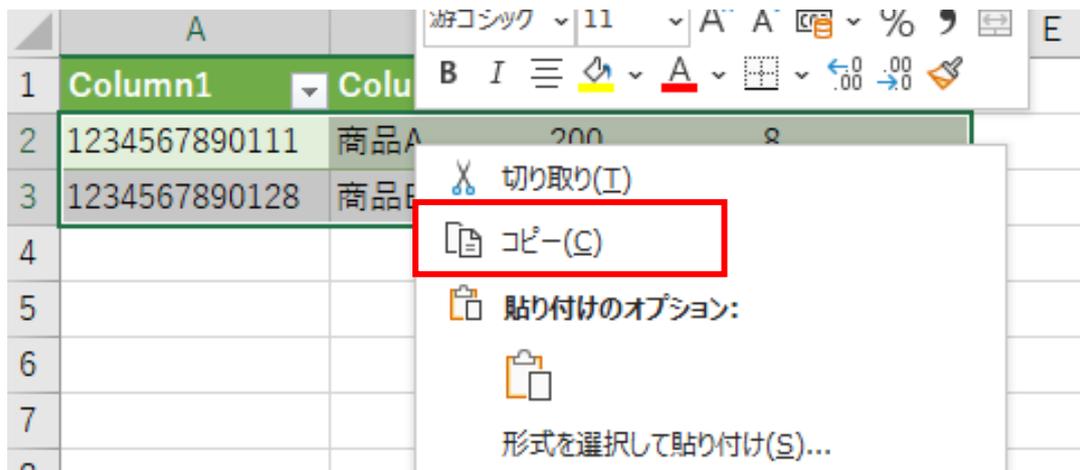
用意したマスタファイルを選択し、「インポート」をクリックしてください。



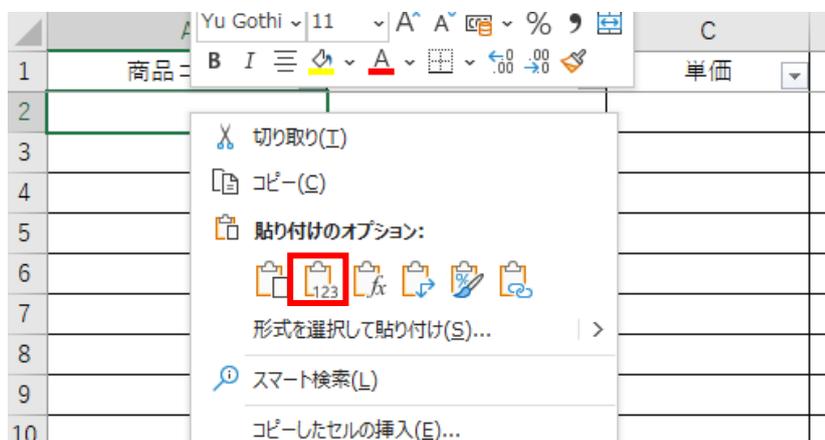
データ型検出を「データ型を検出しない」に設定し、「読み込み」をクリックしてください。

※Excel のバージョンによって表示が異なる場合があります。

## 2.2.在庫情報マスタの設定



インポートされたマスタデータの必要な情報を右クリック→コピーしてください。



「商品在庫.xlsx」の「在庫情報」シートを開き、右クリック→値の貼り付けを行ってください。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	商品コード	商品名	単価	数量	在庫金額	棚卸数量	数量差異	備考
2	1234567890111	商品A	200	8				
3	1234567890128	商品B	150	15				
4								

以上で取り込みは完了です。

在庫金額は入庫、出庫履歴取り込み時に自動計算されます。

棚卸数量、数量差異は棚卸履歴取り込み時に自動計算されます。

## 2.3.収集データの取り込み

### 2.3. 収集データの取り込み



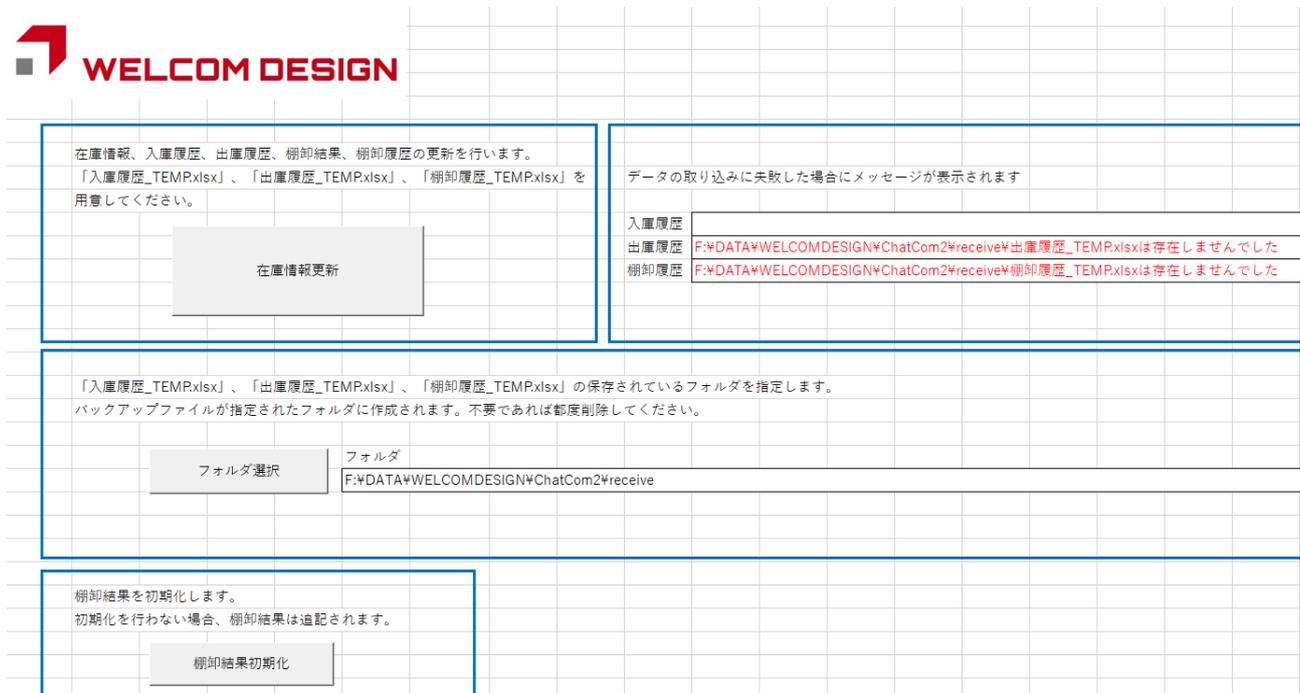
「メイン画面」タブの在庫情報更新ボタンをクリックしてください。

「入庫履歴\_TEMP.xlsx」、「出庫履歴\_TEMP.xlsx」、「棚卸履歴\_TEMP.xlsx」の取り込みが行われます。同時に、「2.1.参照先フォルダの設定」で設定したフォルダに「商品在庫.xlsx」のコピーが作成され、「入庫履歴\_TEMP.xlsx」、「出庫履歴\_TEMP.xlsx」、「棚卸履歴\_TEMP.xlsx」が移動されます。データ破損時のデータ復元等にご活用ください。本 Excel 内では使用しないため、削除しても問題ありません。

以上で、収集データの取り込みは完了です。事項では、各タブの詳細について説明します。

## 3. 各タブの内容について

### 3.1. メイン画面タブ



本 Excel の中心となる画面です。マクロを実行し、データの取り込みを行います。

#### ○在庫情報更新ボタン

「入庫履歴\_TEMP.xlsx」、「出庫履歴\_TEMP.xlsx」、「棚卸履歴\_TEMP.xlsx」の取り込みを行います。取り込んだ結果は各タブで確認できます。

#### ○エラーメッセージ表示

「入庫履歴\_TEMP.xlsx」、「出庫履歴\_TEMP.xlsx」、「棚卸履歴\_TEMP.xlsx」が存在せず、データの取り込みを行えなかった場合にメッセージが表示されます。

なお、上図のように入庫のみを行い、出庫、棚卸をしなかった場合は「出庫履歴\_TEMP.xlsx」、「棚卸履歴\_TEMP.xlsx」が存在しないためエラーメッセージが表示されますが、「入庫履歴\_TEMP.xlsx」の取り込みは正常に行われているため問題ありません。

#### ○フォルダ選択ボタン

「入庫履歴\_TEMP.xlsx」、「出庫履歴\_TEMP.xlsx」、「棚卸履歴\_TEMP.xlsx」の保存されているフォルダを指定します。

#### ○棚卸結果初期化ボタン

棚卸結果の初期化を行います。

### 3.2.在庫情報タブ

#### 3.2. 在庫情報タブ

A	B	C	D	E	F	G	H
商品コード	商品名	単価	数量	在庫金額	棚卸数量	数量差異	備考
1234567890111	商品A	200	6	1,200	6	0	
1234567890128	商品B	100	2	200	1	-1	期間限定商品
1234567890142	商品C	150	-3	-450	2	5	
1234567890104			0	0		0	
1234567890111	商品D	100	5	500		-5	

在庫情報の確認を行う画面です。

取り込みを行った入庫、出庫、棚卸データをもとに、在庫情報を計算します。

#### ○商品コード

検索キーとなる値です。重複しないように設定してください。

重複データが存在する場合、背景色が赤色になります。

#### ○商品名

商品の名称です。ここで設定した値が他タブでも使用されます。

商品名を未設定の場合、背景色が黄色になります。

#### ○単価

商品の単価です。在庫金額の計算に使用されます。

単価を未設定の場合、背景色が黄色になります。

#### ○数量

商品の在庫数量です。

入庫の場合は値が加算、出庫の場合は値が減算されます。

数量が0以下の場合、背景色が赤色になります。

#### ○在庫金額

商品の単価×数量の値です。

単価が入力されていない場合、空白になります。

在庫金額が0未満の場合、文字色が赤色になります。

### 3.3.入庫履歴タブ

#### ○棚卸数量

棚卸で入力された商品の数量です。

すでに値が入っている場合、値は加算されます。

例)1回目のデータ取り込みで数量3、2回目のデータ取り込みで数量5の場合、棚卸数量は8になる。

棚卸をやり直したい場合は、「メイン画面」タブの棚卸結果初期化ボタンをクリックしてください。

#### ○差異

棚卸数量と数量の差が表示されます。

数量が0以外の場合、背景色が赤色になります。

#### ○備考

商品の備考です。本 Excel 内では使用しませんので、自由に活用してください。

### 3.3. 入庫履歴タブ

	A	B	C	D	E	F
1	商品コード	商品名	数量	担当者	入庫日	入庫時刻
2	1234567890111	商品A	3	WELCOM	2021/06/10	10:49:15
3	1234567890128	#N/A	6	WELCOM	2021/06/10	10:49:18
4	1234567890142	商品C	5	WELCOM	2021/06/10	10:49:22
5	1234567890104	商品D	4	WELCOM	2021/06/10	10:49:25
6						

「入庫履歴\_TEMP.xlsx」から取り込んだデータの履歴を表示する画面です。

商品名は「在庫情報」タブの一致する商品コードの商品名が参照されます。

「在庫情報」タブに一致する商品コードが存在しない場合、「#N/A」のエラーが表示されます。

### 3.4.出庫履歴タブ

#### 3.4. 出庫履歴タブ

	A	B	C	D	E	F
1	商品コード ▾	商品名 ▾	数量 ▾	担当者 ▾	出庫日 ▾	出庫時刻
2	1234567890111	商品A	2	WELCOM	2021/06/10	10:49:31
3	1234567890128	#N/A	3	WELCOM	2021/06/10	10:49:35
4	1234567890111	商品A	1	WELCOM	2021/06/10	10:49:38
5	1234567890104	商品D	2	WELCOM	2021/06/10	10:49:42
6						
7						

「出庫履歴\_TEMP.xlsx」から取り込んだデータの履歴を表示する画面です。

商品名は「在庫情報」タブの一致する商品コードの商品名が参照されます。

「在庫情報」タブに一致する商品コードが存在しない場合、「#N/A」のエラーが表示されます。

#### 3.5. 棚卸履歴タブ

	A	B	C	D	E	F
1	商品コード ▾	商品名 ▾	数量 ▾	担当者 ▾	確認日 ▾	確認時刻
2	1234567890111	商品A	6	WELCOM	2021/06/10	10:49:47
3	1234567890128	#N/A	3	WELCOM	2021/06/10	10:49:51
4	1234567890142	商品C	4	WELCOM	2021/06/10	10:49:54
5	1234567890104	商品D	1	WELCOM	2021/06/10	10:49:57
6						
7						

「棚卸履歴\_TEMP.xlsx」から取り込んだデータの履歴を表示する画面です。

商品名は「在庫情報」タブの一致する商品コードの商品名が参照されます。

「在庫情報」タブに一致する商品コードが存在しない場合、「#N/A」のエラーが表示されます。

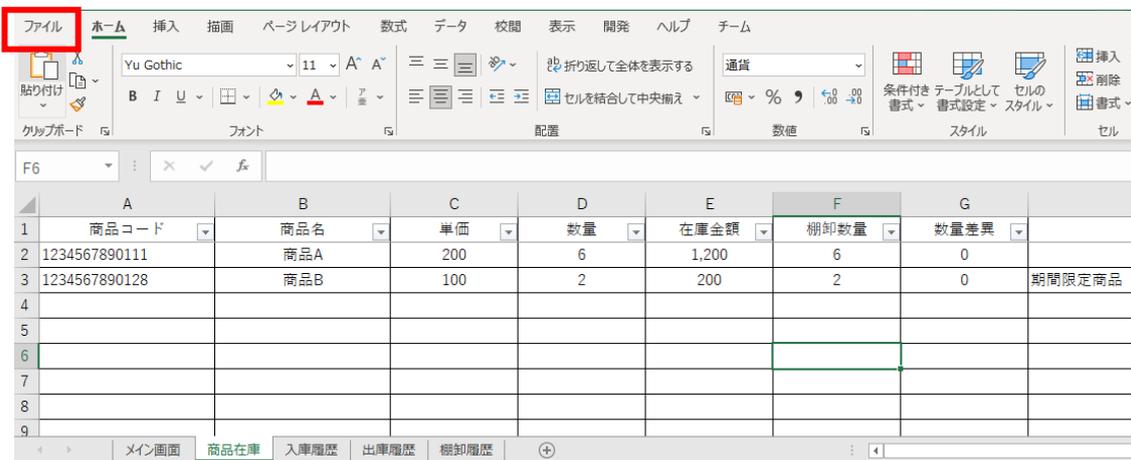


## 4.1.CSV への出力方法

# 4. 収集データの活用

## 4.1. CSV への出力方法

データを CSV ファイルとして出力する場合の手順を説明します。



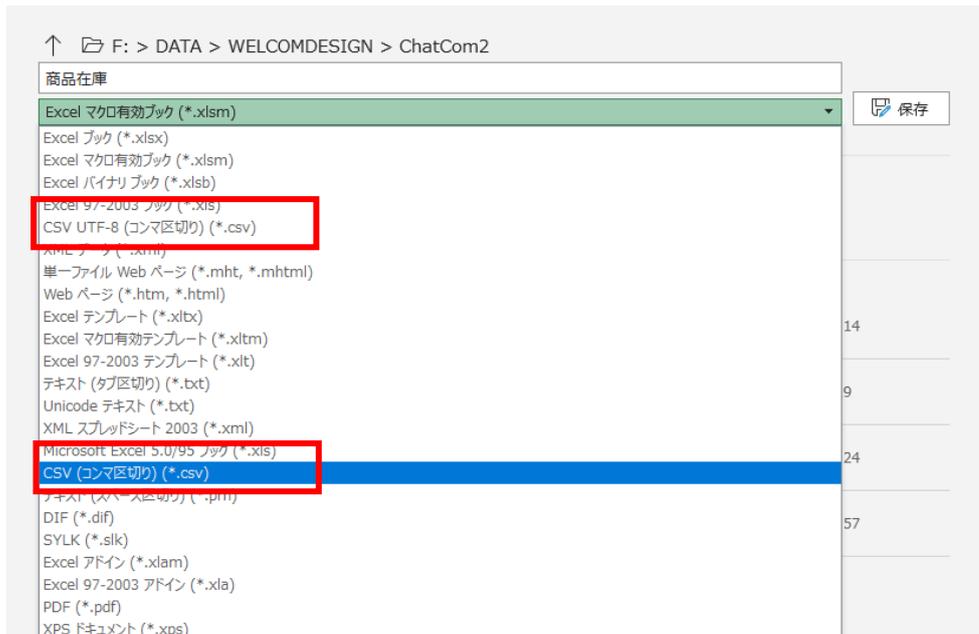
	A	B	C	D	E	F	G
1	商品コード	商品名	単価	数量	在庫金額	棚卸数量	数量差異
2	1234567890111	商品A	200	6	1,200	6	0
3	1234567890128	商品B	100	2	200	2	0
4							期間限定商品
5							
6							
7							
8							
9							

CSV ファイルとして出力したいタブを開き、画面左上の「ファイル」をクリックしてください。

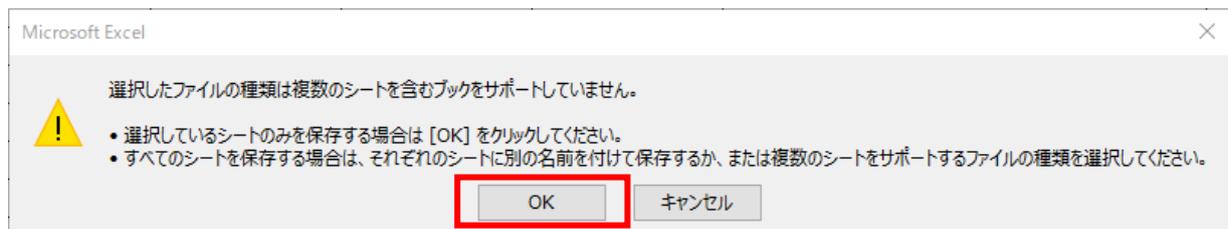


「名前を付けて保存」をクリックしてください。

## 4.1.CSV への出力方法



文字コード UTF-8 で保存する場合は「CSV UTF-8(コンマ区切り)(\*.csv)」、  
文字コード Shift-JIS で保存する場合は「CSV(コンマ区切り)(\*.csv)」を選択し、  
「保存」をクリックしてください。



注意ダイアログが表示された場合、「OK」をクリックしてください。  
CSV ファイルとしてデータが出力されます。